

令和6年度 一般選抜問題 1期 【1日目】

**政治・経済**

1

次の文章を読んで、下記の問いに答えなさい。

(34点)

資本主義経済は18世紀後半、イギリスの [ 1 ] によって確立した。16世紀以降の絶対主義国家の下では、国家の富は貿易の差額によってのみ蓄積されるとする重商主義の考え方に基づいて、国際産業を保護して輸出を促進する政策が行われてきた。国家から特権を与えられた商人は、商品を流通させる過程で独占的に資本(商業資本)を蓄積していた。

資本主義においては、資本家によって私有された生産手段によって利潤を得るために生産活動が営まれる。市場経済では自由競争が原則であり、財やサービスの価格や取引数量は市場に委ねられる。資本主義経済の下では、市場競争をとおして資源の最適な配分が行われ、社会全体の経済発展が実現するとされる。

資本主義経済における自由競争の利点を説いたのが [ A ] である。かれは、『国富論(諸国民の富)』において重商主義経済を批判し、人びとが自由な経済活動を行えば神の「 [ 2 ] 」によって社会の調和が生まれると主張した。かれによれば、国家は国民の経済活動に干渉せず、その役割は国防・司法・公共事業といった必要最小限の活動に限られる。[ A ] の国家観は自由放任政策をとることが理想とされる。ドイツの政治学者 [ B ] は、自由主義国家をブルジョア的私有財産の番人として夜警国家と呼び、批判した。

19世紀末から20世紀前半には重化学工業が発達するにつれて、自由競争が阻害される独占資本主義の傾向が強まるようになる。ここでは市場(価格)機構が機能せず、生産力が拡大するとともに供給が需要を上回る過剰生産が発生するなど、激しい景気変動によって不況が引き起こされた。1929年のアメリカの株価暴落に端を発する [ 3 ] はアメリカの工業生産を半減させ、失業者は1,000万人を超えた。こうした社会では富が資本家に集中して、失業の危機に瀕する労働者との貧富の差が拡大していく。

こうした自由放任の資本主義経済の下で発生した景気変動、失業、貧富の差の拡大に対処するために、財政政策や金融政策などによる経済への介入が行われるよう

になる。その理論的裏付けが  の『雇用・利子および貨幣の一般理論』で、先進資本主義国における国民所得の決定理論を示して、資本主義国において失業をなくして  を実現する理論を考えた。かれによれば生産水準は一国全体の  需要（総需要）の大きさに決まるとされ、失業者の増加や生産水準の低下がみられる場合には、政府が公共投資などによって  需要を創出して景気を回復させようとするものである。

1930年代、 大統領が行ったニューディール政策は、「大きな政府」の先駆けである。大きな政府はインフレーションや財政赤字を起こしやすい。こうした背景から、1970年代後半から1980年代前半、アメリカやイギリスを中心として市場機構を重視して小さな政府を目指す新自由主義が台頭する。新自由主義に基づく諸政策を実行した主な政治家には、アメリカの  大統領、イギリスの  首相がいる。

問1 空欄  ～  に入る適切な語句を答えなさい。

問2 空欄  ～  に入る適切な人名を答えなさい。

問3 下線部(a)に関して、自由放任政策をフランス語で何というか。カタカナで答えなさい。

問4 下線部(b)に関して、自由競争や市場原理のメリットを生かしながらも、政府が積極的に経済活動に介入する資本主義の考え方は  資本主義といわれる。空欄に入る適切な語句を答えなさい。

## 2

次の文章を読んで、下記の問いに答えなさい。(33点)

参議院の選挙は、定数248議席（令和5年現在）のうち、原則として各  を単位とする選挙区から148議席を、全国を一つの単位とする比例代表制で100議席を選ぶこととされている。各選挙区に最低2議席が配分されていることで、 毎の半数改選（憲法46条）が可能となるが、一方で議員一人当たりの有権者数につき選挙区間に生じる著しい不均衡を是正する必要もあることから、平成27年の  改正で、いわゆる「合区」が行われ、現在では鳥取県と島根県、徳島県と高知県が併せて各々1選挙区とされている。

参議院の選挙区選挙は、半数以上の選挙区で改選定数が1議席となる、いわゆる「1人区」であることから、実質的に  制の様相を呈している。平成6年の  改正により抜本的に改められた衆議院の選挙制度が、結果的に参議院のそれと類似したものとなり、民意の多角的反映を企図する  の趣旨に照らして問題視されることがある。

比例代表制については衆参両院ともに、候補者の届出名簿としては  が、政党毎の議席配分方式としては  配分方法が、各々採用されていたが、平成12年の  改正により、参議院では前者が  に改められた。 は名簿順位の決定に有権者が参加できるという利点はあるものの、参議院旧全国区選挙\*と同様の弊害を生ずるとの指摘もある。しかも平成30年の  改正では、大枠で  を維持しつつ、政党による「優先的に当選人となるべき候補者」の指定が可能となった。このいわゆる「特定枠」の制度は、 の部分的復活にほかならず、ここに、参議院の比例代表制は  と  が混在するに至った。

※ 全国を単一の選挙区として候補者個人に投票する制度で、特定の選挙区と利害関係を持たない有識者等の選出が期待された。第1回参議院選挙（昭和22年）から実施され初期に奏功したものの、やがて莫大な選挙運動費用の負担と、著名人や全国的な組織票を背景とする候補者に有利となり過ぎる点が批判されるようになった。昭和57年の  改正で参議院全国区選挙は廃止され、代わりに  の比例代表制が導入された。

問1 空欄  ～  にあてはまる適切な語句を下記の語群から選び、記号で答えなさい。

【語群】

- ア. 二院制    イ. 政令指定都市    ウ. サクマ式    エ. 2年  
オ. 中選挙区    カ. 都道府県    キ. 零式    ク. 三審制    ケ. 4年  
コ. 公職選挙法    サ. 大選挙区    シ. ドント式    ス. 議院法  
セ. 3年    ソ. 一院制    タ. 国会法    チ. 市町村    ツ. 小選挙区

問2 (1) ,  に当てはまる適切な語句を、(ア)拘束名簿式、(イ)非拘束名簿式のいずれかから選び、記号で答えなさい。

(2)  に関する説明として適切なものを、下記(i)～(iv)から2つ選び、記号で答えなさい。

- (i) 政党は候補者に順位をつけた名簿を届出て、有権者は政党名を記入し投票する。  
(ii) 政党は候補者に順位をつけない名簿を届出て、有権者は政党名または候補者名を記入して投票する。  
(iii) 政党の得票に比例して配分された議席数に満ちるまで、名簿の順位に従って当選者が決定される。  
(iv) 政党および候補者の合計得票に比例して配分された議席数に満ちるまで、候補者の得票数の順位に従って当選者が決定される。

問3 下線部(a)に関して、この問題は一般に何と呼ばれているか、10文字以内で答えなさい。

## 3

次の文章を読んで、下記の問いに答えなさい。

(33点)

第二次世界大戦中、それまでの国際連盟に代わる新たな国際平和維持機構の構想が連合国から持ち上がり、1945年に国際連合（国連）が誕生した。国連の主要機関のうち安全保障理事会（安保理）は、国連のもっとも重要な任務である国際平和と安全の維持に主要な責任を負っている。安保理は5か国からなる常任理事国と任期2年の非常任理事国10か国から構成され、その決議には拘束力があるが、議決に際して常任理事国は  権を持っている。したがって、すべての常任理事国が賛成しないと実質事項に関する安保理決議は成立しない。東西冷戦時代に、しばしば  権の行使によって安保理が議決不能に陥ることがあった。

東西冷戦とは、第二次世界大戦後の国境線やドイツの分割統治をめぐるあらわれた  を中心とする西側陣営と  を中心とする東側陣営の対立のことを指す。東西冷戦は、単に「自由主義」対「共産主義」というイデオロギー的対立にとどまらず、それぞれの陣営が軍事同盟を結成したことによって、核兵器の開発競争を中心とする深刻な軍事対立へと発展した。

このような東西冷戦の状況下で安保理の平和と安全維持機能が機能しなかったことから、これに代わって生まれたのが国連の平和維持活動である。一定の装備のもとで紛争の拡大防止にあたる平和維持軍や、軍事監視団、休戦監視委員会など、平和維持活動にはさまざまな形態がある。

このほか国連には、人権問題の解決や文化的な国際交流促進などを担う  理事会があり、国際労働機関（ILO）や世界保健機関（WHO）などの専門機関との間で協定を締結し、その活動を調整している。

問1 空欄  ,  に入る適切な語句を答えなさい。

問2 空欄  ,  に入る適切な国名を答えなさい。

問3 下線部(a)に関して、連合国を相手に戦った側の国々は何と呼ばれるか、答えなさい。

問4 下線部(b)に関して、国連の本部が置かれている都市名を答えなさい。

問5 下線部(c)に関して、すべての常任理事国が賛成しないと決議が成立しない原則のことを何と呼ぶか、答えなさい。

問6 下線部(d)に関して、東西両陣営が結成した軍事同盟の名称をそれぞれ答えなさい。

問7 下線部(e), (f)は何と呼ばれるか、アルファベット3文字でそれぞれ答えなさい。